

# エゴノキ (野茉莉) エゴノキ科

*Styrax japonica Sieb. et Zucc.*

花期: 5 ~ 6 月。落葉小木。日当りの良い適潤地。  
分布: 日本各地、朝鮮、中国、フィリピン北部

花は白色の清楚なもので、長い花柄があって垂れ下がる。  
花期は短い。

植物体には有毒物質であるサポニンを含んでおり、その味が「えぐい」ので、エゴノキと名前がついたという。これを利用し、水の中で魚を麻痺させて採取する漁法もあった。

材は粘り強いので、火であぶって曲げ、「背負い籠」や「輪かんじき」などに利用されていた。

(代々木公園ボランテア)